

イベント

ワークショップ「アンモナイトの標本をつくろう！」

江戸川区立松江図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学生
2	実施時期 : 1 ワークショップ「アンモナイトの標本をつくろう！」 平成23年10月16日(日) 2 化石標本展示 平成23年10月6日(木)～平成23年10月16日(日)
3	概要 : 目的 ・地域児童と図書館の結びつきを深め、児童の読書活動推進を図るために開催。 ・アンモナイト標本作りを通じて、化石について楽しく学んでもらう。 概要 ・国立科学博物館より借用したレプリカ製作セットを使用して、アンモナイトの化石標本を作成する。また、学習用化石標本も借用し、展示を行う。
4	内容 ① 国立科学博物館から「アンモナイトレプリカ製作セット」および「化石標本」を借用するとともに、図書館職員が同博物館に赴き、レプリカ作りの指導を受ける。 ② 「アンモナイトレプリカ製作セット」以外の必要機材(レプリカ作成用低融点樹脂)を松江図書館で用意。 ③ 「化石標本」を、展示用ケース(展示面180cm×60cm)に並べ、図書館職員が小学生にもわかる解説を作成し、展示。 (展示期間 平成23年10月6日(木)～平成23年10月16日(日)) ④ ワークショップ「アンモナイトの標本をつくろう！」では、松江図書館職員が「アンモナイト」について説明したのち、 (ア) アンモナイトの化石標本を作る (イ) その化石標本を飾る箱を作る (ウ) 標本、箱ができたのち、松江図書館職員による「化石」についてのワークシートを使った解説を行った。
5	参加者の反応 ・当初、定員を16名としたが、募集時からそれを上回る応募があった。(その後、工程を工夫し、(2名ではあるが、)定員を増やした) ・参加者した子供たちの反応がよく、アンモナイト標本作りの面白さを満喫したようだ。 ・化石に興味を持った子がたくさん来て、解説中の質問にも元気に答えてくれた。 ・みんな、最後まで楽しそうに作業をしていたのが、印象的だった。 ・館内に展示した「化石標本」は子供たちだけではなく、一般の方にも大変好評で、皆さん興味深げに観ていました。
6	連携した諸機関 国立科学博物館(学習企画・調整課 学習標本貸出係) (「アンモナイトレプリカ製作セット」および「化石レプリカ」借用先)